

平成24年行政事業レビューシート (環境省)

| | | | | | | | | |
|------------------------------------|--|----------|-------------------|---|--|-----------------|-----------------|-------------------|
| 事業名 | 水質関連情報利用基盤整備費 | | 担当部局庁 | 水・大気環境局 | | 作成責任者 | | |
| 事業開始・終了(予定)年度 | 平成23年度 | | 担当課室 | 水環境課 | | 水環境課長 北村 匡 | | |
| 会計区分 | 一般会計 | | 施策名 | 3-3 水環境の保全 (海洋環境の保全を含む) | | | | |
| 根拠法令 (具体的な条項も記載) | - | | 関係する計画、通知等 | - | | | | |
| 事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内) | システムを用いて効率的に常時監視結果の収集を行うとともに、広く国民に水環境関連情報をわかりやすく発信することにより、水環境保全施策の推進に資することを目的とする。 | | | | | | | |
| 事業概要 (5行程度以内。別添可) | 「水質監視情報管理報告システム」、「水質環境総合管理情報システム」及び「全国水生生物調査システム」から更新した「水質関連システム」について効率的な一括運営を行う。 | | | | | | | |
| 実施方法 | <input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他 | | | | | | | |
| 予算額・執行額 (単位:百万円) | | 21年度 | 22年度 | 23年度 | 24年度 | 25年度要求 | | |
| | 予算の状況 | 当初予算 | 70 | 19 | 29 | 17 | / | |
| | | 補正予算 | 0 | 0 | 0 | | / | |
| | | 繰越し等 | 0 | 0 | 0 | | / | |
| | | 計 | 70 | 19 | 29 | 17 | 17 | |
| | 執行額 | | 78 | 18 | 28 | / | | |
| 執行率 (%) | | 111.4% | 94.7% | 96.3% | / | | | |
| 成果目標及び成果実績 (アウトカム) | 成果指標 | | / | 単位 | 21年度 | 22年度 | 23年度 | 目標値 (年度) |
| | 国民への情報発信と安定したシステムの運用のための事業であり、定量的な成果目標の設定は困難 | | 成果実績 | - | - | - | - | - |
| | | | 達成度 | % | - | - | - | / |
| 活動指標及び活動実績 (アウトプット) | 活動指標 | | / | 単位 | 21年度 | 22年度 | 23年度 | 24年度活動見込 |
| | 水環境関連情報の提供・更新等 ・公共用水域水質データ ・水浴場水質データ など システム障害(1時間以上の停止) | | 活動実績 (当初見込み) | | H20年度データ更新 ・「水質監視業務関連システム」運用開始 0 | H21年度データ更新 0 | H22年度データ更新 0 | H23年度データ更新 () |
| | | | 算出根拠 | システムの保守・管理に係る経費であり、多機能のシステムであるため、「単位」を設定できない。 | | | | |
| 単位当たりコスト | - (円/) | | | | | | | |
| 平成24・25年度予算内訳 | 費目 | 24年度当初予算 | 25年度要求 | 主な増減理由 | | | | |
| | 環境保全調査費 | 17 | 17 | システムの保守・管理に係る業務を複数年契約で実施しているため増減なし。 | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | 計 | 17 | 17 | | | | | |

| 事業所管部局による点検 | | | |
|--|--|--|--|
| | 評価 | 項目 | 評価に関する説明 |
| 目的・予算の状況 | ○ | 広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・水環境に関する情報を広く国民へ提供することにより、国民の健康保護や環境汚染に対する不安解消に寄与するもので優先度が高い事業である。 ・我が国の水質の状況は、水質汚濁防止法に基づき、都道府県等が常時監視を行うことにより把握し、結果を国でとりまとめることとされており、国が実施すべき事業である。 |
| | ○ | 国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。 | |
| | - | 不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。 | |
| 資金の流れ、使途・費目 | ○ | 支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・一般競争入札により支出先を選定しているため、支出先の選定は妥当であり、複数社入札により競争性は確保されている。 ・我が国の水質の状況把握及び国民への情報提供に必要な費用・用途に使用されている。 |
| | - | 単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。 | |
| | - | 受益者との負担関係は妥当であるか。 | |
| | - | 資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。 | |
| | ○ | 費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。 | |
| 活動実績、成果実績 | ○ | 他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・本システムにより、都道府県等は国への報告事務の効率化が図られ、インターネットを通じて、水環境関連情報に広く国民がアクセスすることが可能であることから実効性の高い手段である。 ・水環境関連情報の提供・更新を行っており、システム障害による活動停止は無く、見込みどおりであった。 ・23年度におけるシステムへのアクセス総件数は、「227万件」であった。 |
| | - | 適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。 | |
| | ○ | 活動実績は見込みに見合ったものであるか。 | |
| | - | 類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名 | |
| | ○ | 整備された施設や成果物は十分に活用されているか。 | |
| 点検結果 | <p>○関連システムを統合し、事業を効果的に実施するとともに、予算の効率化を図っている。</p> <p>○水環境関連情報の提供のために、今後も引き続き、システムの保守・管理が必要であるが、安定的なシステム運営を図っていく必要がある。</p> | | |
| 予算監視・効率化チームの所見 | | | |
| 現状通り | 引き続き効率的な事業実施に努めること。 | | |
| 上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等) | | | |
| 現状通り | 国庫債務負担行為(H23-H27)で既に契約済みの事業である。引き続き効率的な事業実施と支出の透明性確保に努めていく。 | | |
| 補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載) | | | |
| 関連する過去のレビューシートの事業番号 | | | |
| 平成22年行政事業レビュー | 063 | 平成23年行政事業レビュー | 063 |

※平成23年度実績を記入

環境省
28百万円
事業の企画・立案

A 【一般競争】伊藤忠テクノソリューションズ(株)
12百万円
「水質監視情報管理報告システム」の運用・保守
及び
水質関連システム運営

B 【総合評価入札】(株)CIJ
1百万円
「水質監視情報管理報告システム」の機器賃貸借

C 【随意契約】富士通FIP(株)
5百万円
「水環境総合管理情報システム」の保守管理及び機器賃貸借

D 【一般競争】東京センチュリーリース(株)
7百万円
水質関連システムの機器賃貸借

E 【随意契約】富士通FIP(株)
3百万円
「全国水生生物調査システム」の保守及び運用

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごと
 に最大の金額が支出され
 ている者について記載す
 る。費目と使途の双方で
 実情が分かるように記載)

| A.伊藤忠テクノソリューションズ(株) | | | E.富士通FIP(株) | | |
|---------------------|---|-------------|-------------|---|-------------|
| 費目 | 使途 | 金額 (百万円) | 費目 | 使途 | 金額 (百万円) |
| | 本業務は請負契約であり成果物の対価として支払いを行うものであるため、精算報告書等の提出を要さないが、国費の支出の透明性を図るため任意で提出依頼を行ったところ回答を得ることができなかった。 | 12 | | 本業務は請負契約であり成果物の対価として支払いを行うものであるため、精算報告書等の提出を要さないが、国費の支出の透明性を図るため任意で提出依頼を行ったところ回答を得ることができなかった。 | 3 |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 計 | | 12 | 計 | | 3 |
| B.(株)CIJ | | | F. | | |
| 費目 | 使途 | 金額 (百万円) | 費目 | 使途 | 金額 (百万円) |
| | 本業務は請負契約であり成果物の対価として支払いを行うものであるため、精算報告書等の提出を要さないが、国費の支出の透明性を図るため任意で提出依頼を行ったところ回答を得ることができなかった。 | 1 | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 計 | | 1 | 計 | | 0 |
| C.富士通FIP(株) | | | G. | | |
| 費目 | 使途 | 金額 (百万円) | 費目 | 使途 | 金額 (百万円) |
| | 本業務は請負契約であり成果物の対価として支払いを行うものであるため、精算報告書等の提出を要さないが、国費の支出の透明性を図るため任意で提出依頼を行ったところ回答を得ることができなかった。 | 5 | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 計 | | 5 | 計 | | 0 |
| D.東京センチュリーリース(株) | | | H. | | |
| 費目 | 使途 | 金額 (百万円) | 費目 | 使途 | 金額 (百万円) |
| | 本業務は請負契約であり成果物の対価として支払いを行うものであるため、精算報告書等の提出を要さないが、国費の支出の透明性を図るため任意で提出依頼を行ったところ回答を得ることができなかった。 | 7 | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 計 | | 7 | 計 | | 0 |

支出先上位10者リスト

A.

| | 支出先 | 業務概要 | 支出額 (百万円) | 入札者数 | 落札率 |
|---|----------------------|------------------------------------|--------------|------|-------|
| 1 | 伊藤忠テクノロジーソリューションズ(株) | 水質監視情報管理報告システムの運用・保守及び水質関連システム運営業務 | 12 | 2 | 99.2% |
| 2 | | ※平成23年度契約の国庫債務負担行為 | | | |

B.

| | 支出先 | 業務概要 | 支出額 (百万円) | 入札者数 | 落札率 |
|---|--------|-----------------------------------|--------------|------|--------|
| 1 | (株)CIJ | 水質監視情報管理報告システムの機器賃貸借及び情報システム開発等業務 | 1 | 4 | 64.20% |
| | | ※平成23年度契約の国庫債務負担行為 | | | |

C.

| | 支出先 | 業務概要 | 支出額 (百万円) | 入札者数 | 落札率 |
|---|-----------|-----------------------------|--------------|------|-----|
| 1 | 富士通FIP(株) | 水環境総合管理情報システムの保守管理及び機器賃貸借業務 | 5 | 随意契約 | |

D.

| | 支出先 | 業務概要 | 支出額 (百万円) | 入札者数 | 落札率 |
|---|----------------|------------------|--------------|------|-------|
| 1 | 東京センチュリーリース(株) | 水質関連システムの機器賃貸借業務 | 7 | 5 | 98.3% |

E.

| | 支出先 | 業務概要 | 支出額 (百万円) | 入札者数 | 落札率 |
|---|-----------|--------------------------|--------------|------|-----|
| 1 | 富士通FIP(株) | 全国水生生物調査システムの再統合及び運用支援業務 | 3 | 随意契約 | |
| | | ※平成20年度契約の国庫債務負担行為 | | | |